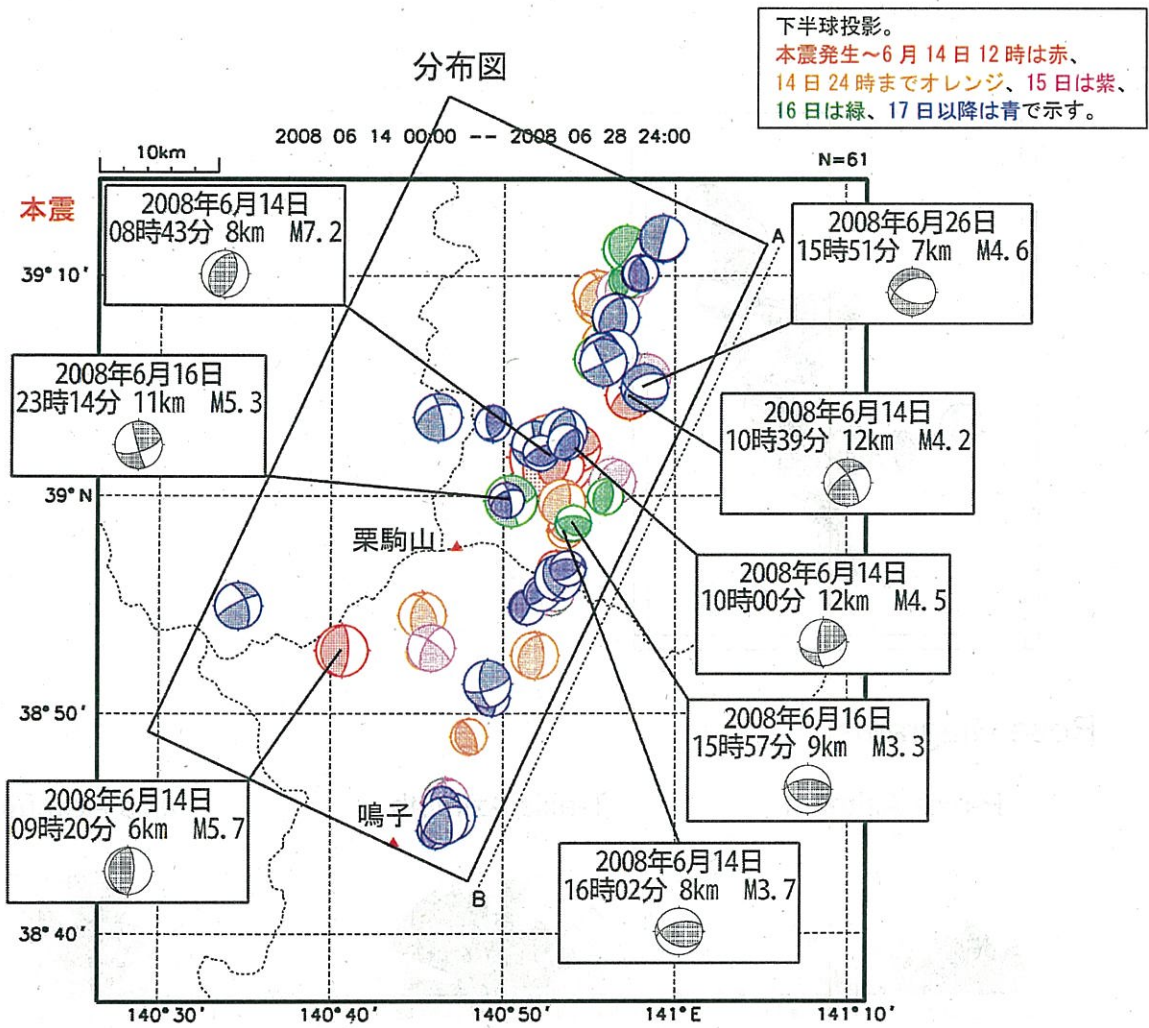
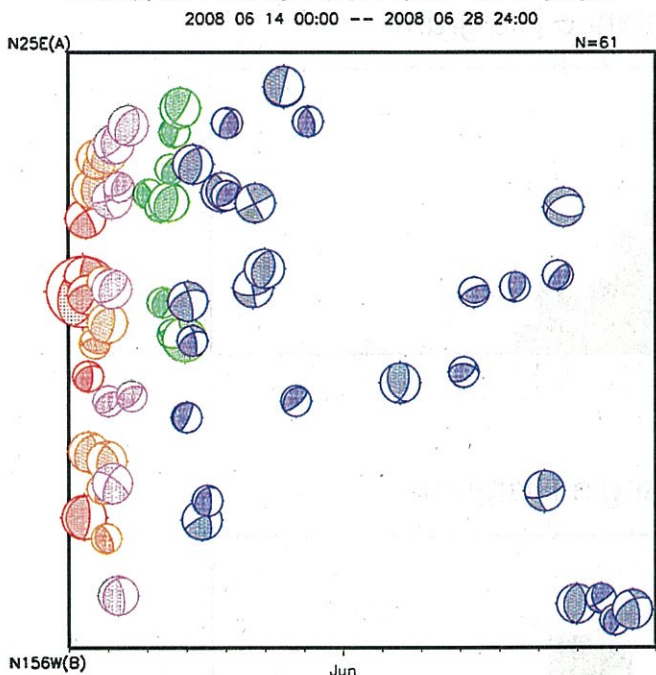


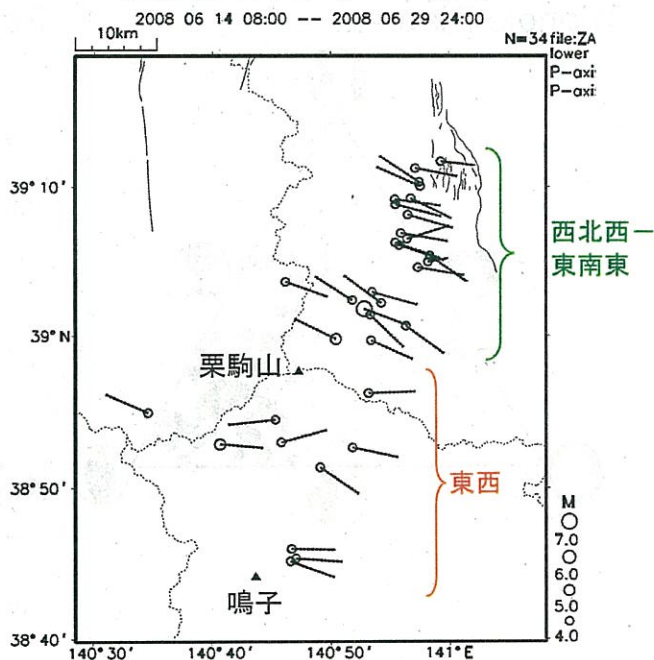
平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震 発震機構



上図矩形内の時空間分布図 (A-B 投影)



圧力軸の向き (M4.0 以上)



ほとんどの地震は、本震も含めて北西—南東方向～東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（一部に横ずれ断層型あり）。本震のすぐ南東には南北方向に圧力軸を持つ逆断層型の地震もある。また、本震の北東に南北方向に張力軸を持つ正断層型の地震もある。

圧力軸の向きは、栗駒山より北ではほぼ西北西—東南東方向であるが、南ではほぼ東西方向。